LEAD FRAME FORM FOR IC CARD MODULE

Patent Number:

JP6092076

Publication date.

1994-04-05

Inventor's:

INOUE AKINGBU; others: 02

Applicant(s):

OKI ELECTRIC INDICOLLTD

Requested Patenti

T JP6092076

Application Number: UP19920246547 19920916

Priority Number(s):

IPC Classification: B42D15 10 , G06K19.077 ; H01L23.00 : H01L23.50

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To improve the adhesion between a lead frame and mold resin for a read/write module used in an IC card so that terminals may not be separated from the mold when the module is bent. CONSTITUTION:In an island 14 and terminals 15 of a lead frame 13, sectional forms of half etching parts 14a of the

island end and half etching parts 15a of the terminal ends are made to be oblique which can be pinched by mold resins 17a and 17b.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-92076

(43) 公開日 平成 6 年(1994) 4 月 5 日

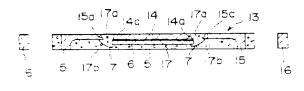
(51 inuC1) B 4 2 1	5 2 1		子: らりられ 審査請求 未請求	接待要示簡明 18/cc - 1 に請求項の数 1 (金 - 5 - 頁) - 最終質に続く
(၂၀၀)	平线4 年(1992 - 9)	R 16 E	(72)発明者	東京都港区虎ノ門1:目で帯に号
			(72)発明者	
			(72)発明者	
			(74)代理人	· 2000年 - 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十

(54) 【発明の名称】 「Cカードモジュール用リードフレーム形状

(57)【要約】

【目的】 ICカードに搭載される、読み出しノ書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹脂との密着力を向上させて、モジュートン曲げに対する端子部の剥離耐力を向上させるものである。

【構成】 バードコレーム18にアイーンド14および 選手16において、モニアイランド溝へ一口エッチング 卸143および端子洗り一口エッチ、グ加163に新面 形状を、モールド樹脂173および175で挟持できる 傾倒形状としたものである。



- 本発明のジャラマンーはを消えたよりカットを、ミニルの動画図

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ICカードに搭載され、読み出し「書き 込み等の機能を持つモジュールのジードフレーム形状に Fil.

ゼードフレームのアイランド部むよび、または選予部の ハーフエッチング部の断面形状を、モールド樹脂にて挟 持つきる傾斜形状にしたことを特徴とする:Cカードモ ジュール用コードフレーム形状。

[発明の詳細な説明]

[00001]

【産業上の利用分野】本発明は、10カードに搭載され る熱お出しア書き込み等の機能を持つモジュールのリー トゥデーム形状に関するものできる。

1000321

【従来の技術】図3は、従来のリードフレーム形状を値 えた10カードモジュールを示す平面図およびそのA1 - A2断面区である。図におして、1はその詳細な構成 を図すに示すように、例えば柯厚C. 6mmのリードフ レームである。このリードフレーム1はアイランド2、 ム1のアイランド2の下部に、ポンディングシート6を 介してポンディングした半導体素子、では端子3と半導 体業子も間をワイナボンディングしたボンディングワイ 十、8はモールド樹脂封止金型にてモールド樹脂境界線 も内を完填したモールド樹脂、10はこのモールド樹脂 封上金製のエジェクトピンである。

【0003】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図る(a) ~図5 (c) を参照して説明したのち、 ICカードモジュールの製造方法を図3(A)および図 ように、リードフレーム1の母材1 aの表面に、リード 形状として残した部分にレジスト11を整布する。そし て、窓 5 (B) に示すように、矢印 1 2 の方向からエッ チングする。そして、図8/10 に示すように、このレ ゴスト11を除五すまことにより、図るにデザニュドで シーム(左製造物をごとができる。そして、このニード 1、中国主のアメラット、2 下部に、国導体数字(を折 . ディングシートもを介してぜ、ディングする。そり て、立の主導体素ででしまする関を切りディングバイナ 封出企製にて、モールト樹脂境界線9内をモールド樹脂。 5で充填する。そして、モールド樹脂封上金型のエジェ サトピン10により金型より使き上げて、取り出したの も、個も化し、展示せぬしてカードとに実装するもので

(図5 (C) 参照)がR形状になっているため、リード フレーム1とモールド樹脂8とは密着力のみで保持され ている。このため、(A) モールド成形時、モールド核 脂封止金型内のエジェクトピンにて突き上げる際、モー ルド樹脂と金型との離型時、モールド樹脂とモールド枚 脂封止金型との密義力により、モジュールを反らせ、編 子部が剥離してしまうこと、(B) モデュールを10カ ード上に実装したのち、折り曲げ試験により端子部が剥 離し、この剝離により、サイヤー断線、およびモジュー 10 ル内へ水分が侵入し、A1腐食などが発生するという間 題点があった。

【0005】本発明は、以上述べた始于部の剝離による のイヤーの断線および五1階食という問題点を除去する ため、端子部の断度形断を変えることにより、端子とモ 一月ド樹脂とこ剥離をなくすことができる優れた形状を 提供することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明に係るICカード モジュール用リートプレーム形状は、そのアイランド端 地子3をよび体枠もからなっている。ちはリードフレー「20」ハーフエッチング創むよび納予端ハーフエッチング部の 断面形状を、モールド樹脂にて挟持できる傾斜形状にす **まものである。**

[0.0.0.7]

【作用】本発明は「端子部の剥離制力を大幅に向上する ことができる。

[0008]

【実施例】図1は本発明に係るICカードモジュール用 リートフレーム形状の一実施例を備えた10カードモジ ュールを示す断面図である。図において、13はその製 3 (B) を参照して説明する。まず、図5 (A) に示す 30 造工程を図2 (A) ~図2 (E) に示すりードフレーム である。このリードフレーム13はアイランド14、複 数個の端子15および外枠16を備えている。特に、ア イランド14のアイランド端ハーフエンチング部14a および端子15の端子端ハーフエッチング部154の断 面形状は、モールド樹脂とではて挟持できるように傾斜 させたり試したものである。 具体的には、アイテンド端 というユーラング部140および幾子烤が一フエッチン が部してして形成された空間は充填されたモールド樹脂 100日日中海体展子で倒に光壌されたモーコド樹脂100 でによりポンディングを行なう。そして、モールド樹脂(歌)ととによってアイランドにもおよび複数間の端子18の 総部を挟持できるように形成される。

> 【3009】次に、上記構成のリードフレームの製造工 程を図し、A、ヘ回2(日)を参照して説明したのも、 1.1カードモジューリの製造方法について説明する。ま 化二十分的 医二氏性的 化异子烷基酚

⁻ Marin Colonia (Angle Angle Ang - Angle 10. 化建宁

^{25.}

(D) に示すように、母材13aの他の表面をエッチン がする。そして、図2 (E) に示すように、レジスト: 8 および19を除去することにより、リードフレーム1 3 を製造することができる。このようにして、アイラン ド雄ハーフエッチング部146割よび端子端ハーフエッ 手: *部15aの断面形状は、モールド樹脂17はて挟 持つきるように解解させて形成することができる。そし て、このリードフレーム13のアイランド14の下部 に、主導体業子もをポンディングシートもを介してポン ディングする。そして、この主導体素子もと端子15間、12、び断面図である。 を示りディングロイヤでにより示しディングを行なう。 そして、モールド樹脂封上金型にて、モールド樹脂境界 終内をデールド樹脂17で充填する。そして、モールド 機能封止金型のエジェクトピンにより、金型より突き上 げて、取り出したのち、個片化し、図示せぬICカード 上に実装するものである。

100101

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明に係 も10カードモジュール用リードフレーム形状によれ ば、アイランド端ハーコエッチング部むよび端子塊ハー (2) 17 モールド軟脂 カエッチング部の断面形状を、モールド樹脂にて挾持で きるように形成したので、端子部の剥離動力が向上し、

[15]



- 本発明のミートフレームを備えたトロカードモジュールの新面区

4 フィヤー断線やAL腐食の発生を防ぐことができ、品質 を向上することができるなどの効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る10カードモジュール用リードで 1.一厶形状の一実施例を備えた10キードモジュールを 示す断面図である。

【図2】翌1年10日- 内モドモジュー 4月 ードフトーム 形状の製造工程を示す断面区である。

【図3】徒来の10カードモジュールをデオ平面図ねよ

【図4】図3のワードで1一点を示す平面図である。

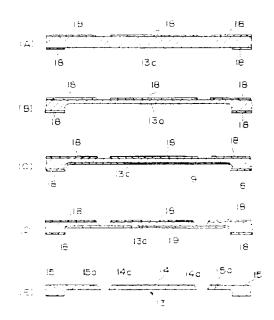
【図 5】 図 3 のリードフレームの製造工程を示す新面図 である。

【符号の説明】

5 半導体素子

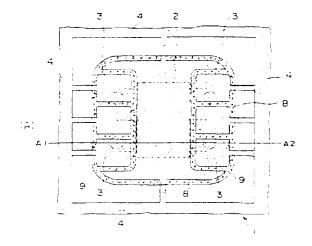
- 13 リードアレーム
-] 4 アイランド
- 1.5 培子
- 1 6 水粒
- - 18, 19 | pJAS

[232]



置きる シェックレベムの年齢図

[Z4]

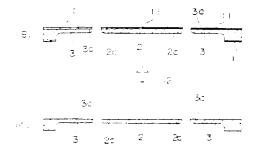




世来の)のカードモジュールの中国認知よび最直対

[X 5]





医さのドート ルームの発表に特の無道反

プロントベージの続き

技術設立箇所